

たまねぎ収穫機

VHU20[L]G, VHU20M[L]G, VHU20WG

中セキ

たまねぎピッカー

VHP101T, VHP101TLC

たまねぎ収穫機

収穫体系

掘り取り



葉切り



整列放出(うね面)



乾燥(圃場)



拾い上げ



コンテナ積み



露地仕様

VHU20G

マルチ仕様

VHU20MG

※L:低うね仕様

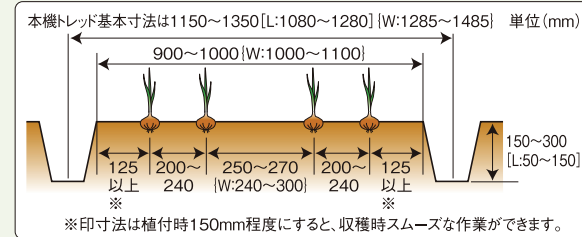
たまねぎピッカー



VHP101T

たまねぎ収穫機 VHU20[L]G, VHU20M[L]G, VHU20WG

■適応畦形状



■オプション情報

A: マルチキット

コード番号: 7038-755-0000-0(インプル扱い)

特徴 VHU20(露地)に装着すればマルチ栽培に対応できます。

B: 幅広タイヤ(タイヤ直径 650mm, 幅142mm)

※WG型は標準

コード番号: Y7E3-085-993-00(部品事業部扱い)

■主要諸元

販売型式名	露地仕様		マルチ仕様
	VHU20[L]G	VHU20WG	VHU20M[L]G
機体寸法	全長×全幅×全高 (mm) 2025×1250(作業時1450)×1175[1130]	2025×1480(作業時1680)×1175	1940×1250(作業時1450)×1220[1175]
質量 (kg)	259[263]	293	280[284]
エンジン	ガソリン(GB131) 定格出力 (kW/PSI/rpm) 2.3[3.1]/1800 燃料タンク (L) 2.5		
走行部	駆動車輪 (mm)	ゴム車輪 φ650×60 [ゴム車輪 φ550×60]	空気入りタイヤ φ650×142 [ゴム車輪 φ650×60 [ゴム車輪 φ550×60]
	トレッド (mm)	1150~1350 [1080~1280]	1285~1485 [1150~1350 [1080~1280]
掘取部	変速段数 (段)	前進 3、後進 1	
	走行速度 前進 (m/s) [エンジン定格] 後進 (m/s)	F1: 0.21 [0.18], F2: 0.32 [0.27], 走行: 0.76 [0.65] 0.27 [0.23]	
掘取部	掘取条数	2(往復4条)	
	条間 (mm)	200~240	
掘取部	葉切り高さ調節範囲 (mm)	40~200	
	適応畦高さ (mm)	150~300 [50~150]	
適応作物	たまねぎ		
作業能率 (時間/10a)	2.0~4.0		
安全鑑定番号	40082		

●諸元は改良のため予告無く変更する場合があります。●商品は写真と異なることがあります。 ※ [L]は低うね仕様

たまねぎピッカー VHP101T [LC]

■オプション情報

C: 左側補助ステップキット(1人用)

コード番号: YLST-EPK-ITT-00(部品事業部扱い)

特徴 選別作業を行うための座席を設けます。安全ガード付の補助ステップにより、ガードを持ちながら安心して作業が行えます。

D: 選別補助台

コード番号: YSHD-KIT-T00-00(部品事業部扱い)

特徴 選別時に、くず玉や土塊、雑草などを入れるコンテナを入れる台です。(単体での装着は出来ません。左側補助ステップキットとの共着となります。)

D: 選別補助台

C: 左側補助ステップキット(1人用)



■主要諸元

販売型式名	ミニコンテナ収容仕様	鉄コンテナ収容仕様
	VHP101T	VHP101TLC
機体寸法	全長×全幅×全高 (mm) 2335(2175※)×2330(1500※)×1625(1665※)	3940(2915※)×1430×2170(1970※)
質量 (kg)	467	607
エンジン	ガソリン(GB131) 定格出力 (kW/PSI/rpm) 2.3[3.1]/1800 燃料タンク (L) 2.5	
走行部	幅×接地長 (mm)	110×1046
	クローラ 中心距離 (mm)	1270
走行部	平均接地圧 (kPa)	19.9
	変速段数 (段)	前進 2、後進 1
走行部	走行速度 前進 (m/s) [エンジン定格] 後進 (m/s)	1速: 0.20, 2速: 0.71 0.23
	デバイダ幅 (mm)	910, 960, 1025
掘取部	掘込方式	平行リンク回転・ゴム羽根掘込式
	コンベア方式	チェーンコンベア方式
収容	収容方式	野菜コンテナ
	コンテナ供給方式	連続投入・半自動排出方式
収容	空コンテナ積載数 (個)	最大 45
	適応作物	たまねぎ
作業能率 (時間/10a)	2.0~2.5	
安全鑑定番号	40078	申請予定

●諸元は改良のため予告無く変更する場合があります。●商品は写真と異なることがあります。 ※ 収納時の数値です。

E: 草取ガイドキット

コード番号: YKTG-KIT-T00-00 (部品事業部扱い)

特徴 コンベア出口に装着し、雑草をかき取ります。



F: 左側追加コンテナキット

※適応型式: VHP101T
コード番号: YLCN-TKI-TT0-00(部品事業部扱い)

特徴 追加で空コンテナを18個積載できます。

安全は私たちの願いです。

- 製品のお取扱いに当っては製品に添付されている「取扱説明書」をご熟読のうえ、安全に注意してご使用ください。
- ヘルメットは必ず着用し、作業に適した服装で安全確保を心掛けましょう。●事故や故障を未然に防ぐため、点検整備を必ずおこなってください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、事故や故障の原因となることがあります。

ごはんを食べていい一日
大切にしたい日本の味……あま

ISEKI
井関農機株式会社

〒116-8541 東京都荒川区西日暮里5丁目3番14号
http://www.iseki.co.jp
7083-300-2665-0
2019年2月作成-ZA

製品についてのご相談・ご意見は
下記の取扱店までご連絡ください。

担当者



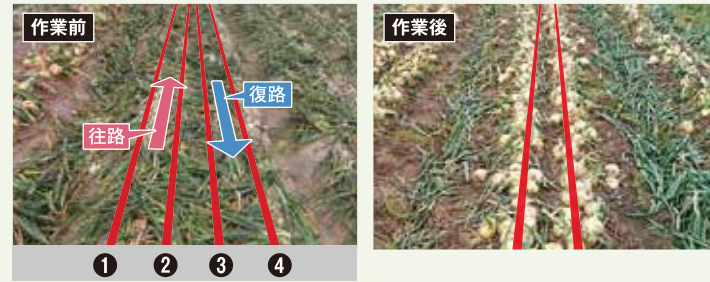
たまねぎ収穫機

VHU20[L]G, VHU20M[L]G, VHU20WG

※ L: 低うね仕様

きれいに整列するので回収がラク!

1畦4条植えを2条ずつ、往復で収穫します。掘ったたまねぎは1列にキレイに並べていくため、スムーズに後作業が行えます。



掻き込みベルト付デバイダ装備

倒れた葉を起こしながらしっかり掻き込み、スムーズに収穫できます。掻き込みベルト付デバイダは手元のレバーで簡単に調整できます。



掻き込みベルト付デバイダ



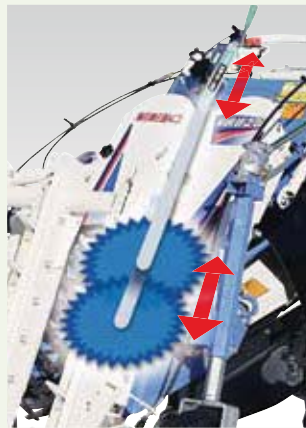
溝側に倒れた葉を
引き起こします



掻き込みベルト付
デバイダ調節レバー

葉切りカッター

葉切り高さが4~20cmに無段階調節できるため、青切り出荷・コンテナ貯蔵・結束吊り下げ貯蔵などの形態に対応できます。(マルチキット装着時は8・10cmの2段となります。)



マルチうねも収穫可能(M型)

- 1 マルチキットを装着することで、フィルムのすそをブレードで起こしながら、掘取刃でたまねぎを確実に掘起こします。
- 2 収穫作業後は、ほ場に残ったマルチフィルムを巻取り装置で回収することができるため、後作業が省力化できます。

※M型の荷姿は、VHU20(露地仕様)にマルチ部品が同梱されています。



ブレード 掘取刃

振動式掘取刃 & スポンジベルトで優しく引抜き

振動式掘取刃で土を浮かせた後、2本のスポンジベルトでやさしく引抜くため、たまねぎを傷つけることなく収穫できます。



スポンジベルト

掘取刃 掘取刃

ズームトレッド (簡単トレッド調節)

ズームトレッド機構の採用で、トレッド調節が簡単にでき、軽トラックへの積込みが可能です。また、ほ場間移動も楽に行えます。



トレッド幅 115~135cm
[L:108~128cm]

ワイドトレッドタイヤ採用(W型)

トレッド幅を延長し、うね幅の広い体系にも適応できます。また、ワイドタイヤは軟弱ほ場でも安定した作業が行えます。

(前輪:φ410×111mm, 後輪:φ650×142mm)



W:128~148cm



たまねぎピッカー

VHP101T, VHP101TLC

重労働から解放

重労働だった掘取り後の拾い上げ~ミニコン収容までを一貫でできるため、大幅な効率化、省力化が図れます。青切り体系の拾い上げや収穫作業後(VHU20)の拾い上げにピッタリです。



手作業



VHU20
で作業

拾い上げ

ミニコンテナ
鉄コンテナ
収容

ピッカーで作業

やさしく確実に搬送(掻き込み羽根)

独自の掻き込み羽根を採用しました。フローティング機構とパドルゴムで、たまねぎをやさしく拾い上げます。



振動する搬送部

搬送部が振動することで、拾い上げたたまねぎに付着している土を落とすことができます。



最大45個の空コンテナ積載(VHP101T)

空コンテナを45個積載できます。これにより100m長のほ場での作業も1工程で行えるため、連続作業性能が大きく向上します。また、落下防止ガイドを装備することで、移動時や作業時にコンテナが落ちる心配がなくなりました。
(コンテナ補助台:42個, コンテナ台:3個)



デバイダ幅
910,960,1025mm(3段階組替式)

鉄コンテナ収容で省力化(LG型)

運搬車を伴走させ、拾い上げた玉ねぎをリフトコンベアで直接鉄コンテナへ収容します。鉄コンテナが満量になったら、ほ場外へそのまま搬出できますので、人手を削減できます。



※写真は作業イメージです。

簡単コンテナ排出(VHP101T)

たまねぎを受けるコンテナは、満量になると1個、又は2個ずつ排出します(2段階組替式)。また、コンテナは連続供給ができるため、作業を中断することなく、たまねぎを収容できます。



- 1 満量になると左側にずらします。
- 2 コンテナの重りで排出部が傾斜しうね面に排出します。排出は、同時に1個、又は2個行えます(組替式)。



搬送部はローラが敷かれているので楽々搬送できます。